

# HIROSE-HOSP. HIROSE-HOSP.

ひろせほすぷ  
2009

## 広瀬病院は、(財)日本医療機能評価機構の 病院機能評価認定病院に更新認定されました

(財)日本医療機能評価機構とは、国民が適切で質の高い医療を安心して享受できるように、医療機関の機能を学術的観点から中立的な立場で評価し、その結果明らかとなった問題点の改善を支援する第三者機関として設立されました。その事業の中で病院機能評価は平成9年に公式に始まり、平成21年10月現在全国8766病院のうち2567病院が認定病院となっています。(日本医療機能評価のHPより)

広瀬病院は病院機能評価 Ver.4 をクリアし2004年に認定病院になっていましたが、この度5年間の認定期間が終了するにあたり Ver.5 を受審し、8月7日に更新認定を受けることができました。

今回は、昨年全館電子カルテを導入してからわずか4か月目の受審ということもあり、院内のマニュアルの整備などに苦労した部署も見受けられましたが、電子カルテによって院内がシンプルに整備されたことで、却って多くの場面でよい結果が得られたように思われます。

以下に審査結果からおもに高く評価されたことを挙げてみます。

### 1. 広瀬病院の地域における役割

- 整形外科を中心とした地域の役割について、また健康感謝祭や地域のスポーツチーム等の支援（メディカルチェックやチームドクター、療法士支援）、メディカルフィットネスの開設など地域活動に積極的に取り組んでいる。

### 2. 患者の権利、医療の質と安全のためのケアプロセス

- 『私のカルテ』というファイルを活用し、患者参加型の計画立案や説明と同意が行われていることが評価できる。
- 安全確保のための組織体制が確立している。
- 病院感染管理に努力しており、適切である。
- 電子カルテと口頭での連絡を併用し、確実な指示と指示受けができるシステムが確立している。
- ALS、BLS（救急時）の訓練が病院全体で実施されている。

### 3. 療養環境と患者サービス

- 医療福祉相談室等に専任の担当者がおり、病棟のカンファレンスに参加するとともに院内スタッフとの連携が取れている。
- 患者・家族の意見を尊重する仕組みが適切である。

今回の評価では、5段階評価のうち『2』はありませんでしたが、『3』で合格になった箇所もありました。この結果を真摯に受け止め、今後も皆様のためのよい病院をめざしてより一層の努力していきたいと考えております。

■理事 広瀬 恵子



日本医療機能評価機構 2009.4.19 Ver.5.0 認定されました

## ■ 学 ■ 会 ■ 報 ■ 告 ■

## 第36回 日本股関節学会学術集会

平成21年10月30・31日の2日間、【第36回日本股関節学会学術集会】が京都国際会館で開催され、院長と神澤医師、看護師の渡辺・大塚、理学療法士の河野が参加してきました。

今回のテーマは「股関節外科のエビデンスと治療の標準化」です。チーム医療が不可欠である現在、各職種においてセミナーやシンポジウムが多数企画され、エビデンスを集めて治療を標準化する試みとなっていました。

本学術集会では、股関節外科の各分野における最先端の情報に加え、より基本的な知識も系統立てて再認識することができました。今回の学会で学んだことをこれからの臨床に活かしていけるように頑張りたいと思います。



■ 理学療法士  
河野

## 医療安全管理委員会よりお知らせ

毎年11月25日（いい医療にむかってGO）を含む1週間を厚生労働省が『医療安全推進週間』としています。

医療機関や医療関係団体等における取り組みの推進を図り、これらの取り組みについて国民の理解や認識を深めていただく事を目的として設けられました。

平成21年は11月22日(日)～11月26日(土)の1週間が医療安全推進週間です。

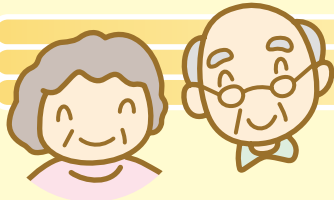
広瀬病院でも感染管理委員会の主催で職員全員が、特殊な器具を用いた『手洗いチェック』を行いました。

普段何気なく行っている手洗いが院内感染予防の観点から十分なものかどうか確認するためです。

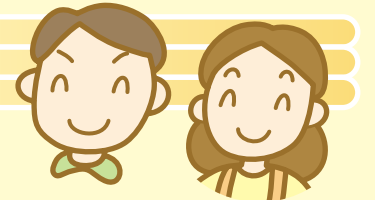
また、職員を対象にテーマを掲げ研修会を11月24日に行いました。テーマは、『SBARを用いたコミュニケーション』です。院内コミュニケーションを改善して医療事故を防ごうという目的です。

患者様の安全のため職員全員で頑張っていきます。

■ 医療安全管理者 松浦 美砂



# 健康感謝祭



2009年11月23日(月)祝日

昨年は色々な事情で開催できませんでしたでしたが、今年は皆様のご協力のおかげで更にパワーアップして第4回目を迎えることができました。

1階では抽選会・作業療法士によるしおり作り。3階では体力測定、4階では骨密度・脈波図、5階ではアズーリによるレッスン教室。13時～講演会『中高年に多い骨折』（整形外科 神澤 医師）

健康なときには空気のようなもので普段意識することがありませんが、健康感謝祭が「健康」に感謝し「健康的な」生活をおくるきっかけになってくれれば良いなと思っております。



■ 広報委員会

## 学 会 報 告

### 医療の質・安全学会



平成21年11月21日(土)・22日(日)と東京ビッグサイト会議棟にて、【医療の質・安全学会】第4回学術集会『医療安全学の構築に向けて—実践から「Doのサイエンス」を—』に参加してきました。

様々な分野から医療の質と安全を考える場でした。医療事故に対する関心は医療従事者だけでなく、一般の人にも高まってきています。よって、当院でもしっかりと対応ができるよう努力していきたいと思っております。

■ 看護師 佐野・理学療法士 入船

## 2009トキめき新潟国体 香川県成人男子サッカー報告



新潟県で開催（9月25日～29日）された国体に広瀬病院の職員が参加しました。

香川県成人男子サッカーの代表として研宣会アズーリストッフである齊藤は、選手として全試合出場。

大塚（理学療法士）は、トレーナーとして帯同してきました。

成年男子サッカーは、ベスト4をかけた準々決勝で開催県である新潟県と対戦。

延長戦の末、2-3で惜敗しましたが、12年ぶりの8強進出、5位入賞を果たしました。

■理学療法士 大塚

### 健康講座

## ロコモティブシンドローム

皆さんは、毎日続けて行っている運動はありますか？

今回、太田公民館にて最近話題のロコモティブシンドロームの予防体操を行ってきました。

運動内容としては簡単な内容になっていますが、これを毎日続けることは大変です。

もし、今行っている運動があるならその運動を継続してください。また、今何もしていない方は今からでも遅くありません。簡単な運動を毎日、テレビを見ながら、食事の準備をしながらなど、「ながらエクササイズ」でも良いです

ので行ってみてください。何年か後には、膨大な貯筋が出来ることかと思えます。



※ロコモティブシンドロームとは、加齢による運動器の障害のため移動能力の低下をきたして、要介護に陥る危険の高い状態です。略して“ロコモ” “メタボ”と一緒に覚えてくださいね。

■理学療法士 北山

## 広瀬病院のホームページがリニューアルしました(●^o^●)

従来よりも更に医師や病院の情報が詳しく載っております。また、知りたい病名をクリックすると検索できるようになりました。

広報誌裏下のアドレスへ是非アクセスしてください。

医療法人社団研宣会

専門性を生かした

患者様中心の医療と看護

 広瀬病院

〒760-0079 高松市松縄町35-3 TEL: 087-867-9911(代) FAX: 087-867-9988

ホームページ <http://www.hirose-hosp.or.jp>

E mail [info@hirose-hosp.or.jp](mailto:info@hirose-hosp.or.jp)

発行者：医療法人社団研宣会理事長 広瀬友彦

編集：広瀬病院広報委員会

発行日：平成21年12月